



2026.06.22

インドネシアEPA看護師・介護福祉士候補者研修コース 開講式



インドネシアから総勢313名の看護師・介護福祉士候補者を迎え、6月22日に東京研修センター（TKC）および関西研修センター（KKC）で開講式を行いました。開講式には、駐日インドネシア共和国大使館や関係省庁・団体の皆様にもお越しいただき、候補者たちの新たなスタートを見守っていただきました。候補者の皆さんは少し緊張した様子でしたが、ゲストの皆様からの温かい激励の言葉に真剣に耳を傾け、日本での研修に向けて気持ちを新たにしていました。

これから6か月間、仲間と支え合いながら、日本語や専門知識の習得に取り組めます。健康にも気を付け、一日一日を大切にしながら、研修に励んでいきます。

INTERVIEW

開講式の感想を聞きました！（東京研修センター）



プトリさん

（静岡県沼津市で就労予定）

「開講式に参加し、責任の重さをあらためて感じました。インドネシアでの苦労を忘れず、この機会を無駄にせず、日本で自立し、プロフェッショナルとして成長したいと思っています。」



ハナさん

（兵庫県川西市で就労予定）

「開講式はとてもよかったです。日本人はみんな親切だと思いました。これからは日本の生活に慣れるために、毎日日本語の勉強をがんばります。」



ネヴァさん

（宮城県柴田郡で就労予定）

「開講式では少しドキドキしましたが、とてもがんばろうという気持ちになりました。日本でいろいろなところへ行ってみたいです。N3に合格して、資格を取りたいです。」

NOTICE

お知らせ



候補者から受入施設のご担当者の皆様へ、来日後のご挨拶および近況報告のメールを、来日後1カ月以内を目途にお送りする活動を行っています。ご多忙のところ恐縮ですが、メールが届きましたらご返信いただければ大変ありがたいです。